

地域情報

いちごのコールドチェーン体制整う

一般社団法人熊本県野菜振興協会宇城支部

J A熊本うき苺専門部会では、54戸、約12haでいちごが栽培され、本年は品種を「恋みのり」に統一して生産されています。

省力化と安定生産のため、平成29年度からパッケージセンターを整備し利用が進んできました。今年11月27日にはパッケージセンター横に管内全域で出荷されるいちごが入る大型予冷施設が整備され、コールドチェーン（低温流通体系）で消費地まで新鮮ないちごを届ける準備が整いました。

12月中旬からパッケージセンターが稼働、本格的な出荷が始まり、5月まで出荷が続きます。



予冷施設の竣工式の様子



栽培の様子